区分：単独型

**令和7年度知財支援リレー人材育成プログラム**

**～選ばれる支援機関になるために～**

**第二期申込書**

令和　年　月　日

1. **申請者概要**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 支援機関概要 | 名称 |  | 本部所在地 | ○○県○○市 |
| 支部数 | ○箇所 | 従業員数 | ○名 |
| 連絡先担当者 | 所属 |  | 氏名 |  |
| TEL |  | E-mail |  |

1. **応募理由等**

|  |  |
| --- | --- |
| 個別プログラムのコース | Aコース（複数回対話コース）Bコース（1回対話コース）Cコース（支援機関職員向けワークショップコース）（選択するコースを残し、他は削除してください）※Aコースを選択した場合は「３．想定する対話先企業」も記入ください。※Bコースを選択した場合は「４．希望する開催形態」も記入ください |
| 応募理由 | 【記載例】当機関は現状△△という状況であり、本事業は当機関にとって○○と考えるため応募いたします。 |
| 実施体制及び、各事業への参加予定者（数）、実施希望時期等 | （プログラムへ参加するにあたっての体制を記載してください。人数・希望時期は現時点の大まかな見込みで構いません。）【記載例】①セミナー（○月○旬頃を希望）××名程度の参加を予定②個別プログラム（○月以降を希望）●●から代表する××名が参加を予定 |
| 事業実施後の展開 | 【記載例】○○支部での取り組みをモデルケースに、○年度には他支部にも取り組みを波及させ、△年度には組織全体で取組ができるよう、自走させていく。 |
| 知的財産に関する既存の取組 | ※特段取り組んでいなければ記載は不要です。 |
| 自機関で注目している／扱うことの多いテーマ（複数選択可） | ※取引先・支援先に関する事業課題として、自機関が注目している又は扱うことの多いテーマを選択してください* 創業　　□ 事業計画策定　　□ 新製品開発　　□ 販路拡大
* DX　　　□ 事業承継　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　）
 |

1. **想定する対話先企業**

**※Aコースを選択した場合のみ**記入

※応募段階で対話先企業の許諾を得る必要はありません。また、現時点で記載できる範囲で構いません。

|  |  |
| --- | --- |
| 予定対話先※決まっていない場合は、あくまでも現時点の候補として記載いただくことで構いません | **【記載例】**企業名（XXX株式会社）従業員数（20名）業種（製造業）　主力製品・サービス（○○用部品の製造）選定理由（これまで培ってきた技術力を活かして、自社製品を開発・販売しようとしており、当該技術・ノウハウについては知財面からも見ておく必要があると感じているため）知財支援を受けた経験（INPIT知財総合支援窓口等）（なし）**候補①：**企業名（　　　　　　　　　　　）従業員数（　　　　名）業種（　　　　業）　主力製品・サービス（　　　　　　　　　　　　）選定理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）知財支援を受けた経験（INPIT知財総合支援窓口等）（あり　なし　不明）**候補②：**企業名（　　　　　　　　　　　）従業員数（　　　　名）業種（　　　　業）　主力製品・サービス（　　　　　　　　　　　　）選定理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）知財支援を受けた経験（INPIT知財総合支援窓口等）（あり　なし　不明）**候補③：**企業名（　　　　　　　　　　　）従業員数（　　　　名）業種（　　　　業）　主力製品・サービス（　　　　　　　　　　　　）選定理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）知財支援を受けた経験（INPIT知財総合支援窓口等）（あり　なし　不明）**候補④：**企業名（　　　　　　　　　　　）従業員数（　　　　名）業種（　　　　業）　主力製品・サービス（　　　　　　　　　　　　）選定理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）知財支援を受けた経験（INPIT知財総合支援窓口等）（あり　なし　不明）**候補⑤：**企業名（　　　　　　　　　　　）従業員数（　　　　名）業種（　　　　業）　主力製品・サービス（　　　　　　　　　　　　）選定理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）知財支援を受けた経験（INPIT知財総合支援窓口等）（あり　なし　不明）**候補⑥：**企業名（　　　　　　　　　　　）従業員数（　　　　名）業種（　　　　業）　主力製品・サービス（　　　　　　　　　　　　）選定理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）知財支援を受けた経験（INPIT知財総合支援窓口等）（あり　なし　不明） |

1. **希望する開催形態**

**※Bコースを選択した場合のみ**記入

※現時点の希望で構いません。採択後に改めて調整をいたします。

|  |  |
| --- | --- |
| 開催形態 | * 座談会のみ（グループで支援機関職員と企業が対話を行う）
* 合同勉強会＋座談会（座談会の前に知的財産に関する勉強会[[1]](#footnote-2)を実施する）
* 座談会＋相談会（座談会の後に、専門家による相談対応会[[2]](#footnote-3)を開催する）
* その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
 |

1. **確認事項（チェックしてください）**

[ ] 本プログラムは、支援機関が主体となって実施する事業であることを了承したうえで応募します。

[ ] プログラム実施にあたって、会議室（収容人数15名以上）の提供に協力します。

□プログラム終了後の事業報告会に参加します。

□当局・事務局が作成した事例集の内容確認やヒアリングに協力します。

※記入いただきました個人情報等は、関東経済産業局及び事務局（三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社）において適正に管理し、本事業の連絡及び今後の事業等の参考としてのみ利用いたします。

1. 事務局が選定する専門家が講師となり、参加企業及び支援機関職員が受講者となるセミナーを想定。 [↑](#footnote-ref-2)
2. 座談会で対話を実施した後に、企業が専門家に具体的な相談をできる場を設置。 [↑](#footnote-ref-3)